

【松本人志さんのひとこと】

生徒の皆さんの「安心・安全」について、いつも気がかりなことは何かと質問されたら、「交通安全」と応えます。今まで、生徒が交通事故に巻き込まれたとの連絡を受ける度に、いつも肝を冷やしてきました。幸いなことに、今年度は、事故の報告はありませんが、これからも交通安全に十分に気をつけてほしいです。

さて、時代は大きく変化し、最近特に心配しているのがSNSです。SNSは、個人間のコミュニケーションの手段として、欠かすことのできない存在となりましたが、SNSに関わって、「安心・安全」が脅かされるようなことが起きるようになってきました。

皆さんご存じの通り、SNSを利用した暴言等の誹謗中傷を受け、22歳で亡くなった女子プロレスラーのことが報道されています。特に、SNSでの誹謗中傷は匿名で書き込みをされた内容が多く、その匿名性をいいことに、感情を剥き出しにして、人の心を踏みにじるような過激な内容となったようです。この件が報道されると、投稿者が身元を特定されることを恐れてか、またとんでもないことになったとの反省からか、アカウントを削除しているそうです。前者（投稿者が身元を特定されることを恐れてか）については、罪に問われないかと心配になり、法律の専門家である弁護士等に相談する例もあるそうです。

そのような中、皆さんがよく知っているダウンタウンの松本人志さんが、「**匿名は良い行いをするときを使うのですよ。**」と投稿されたそうです。まったくその通りだと、そのことばが心に落ちました。名前を出して言えない誹謗中傷をする投稿は、卑怯以外の何ものではありません。

もちろん、先に述べた車やSNSは、私たちの生活にはなくてはならない存在です。生活を豊かにしていく手段という意識を強くもちたいです。

余談ですが、「匿名は良い行いをするときを使うのですよ。」の松本人志さんのことばから、先日私が、ちょっと匿名でしたことを思い出しました。もちろん良いことです。